

Indonesia Weekly

2019年3月18日



(対象期間：2019/3/11～2019/3/15)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年3月15日)



【株式市場】

インドネシア株式市場では週初、外国人投資家の売りに押され大手銀行株などが下落しました。その後は英国の合意なきEU離脱（Brexit）が回避されたことや、中国の景気刺激策に対する期待などを背景に、世界的に安心感が広がりました。15日に発表された2月の貿易収支は3.3億米ドルと5か月ぶりの黒字となり、株式市場はこれを好感し週末にかけて上昇しました。セクター別では基礎産業・化学、金融などが上昇した一方で、農業などは下落しました。

2019/3/8	2019/3/15	変化率
6,383.07	6,461.18	1.22%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年3月15日)

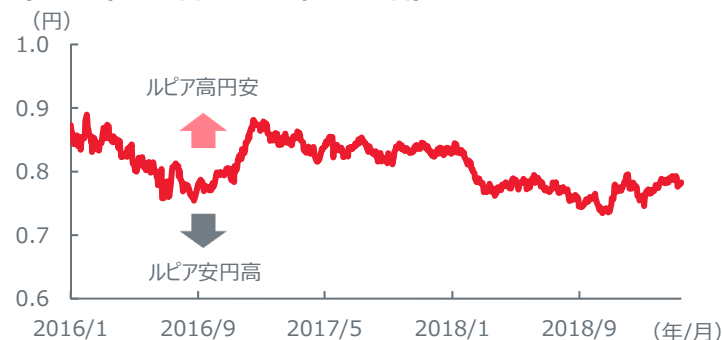


【債券市場】

週初は12日の入札を前にしながらも外国人投資家を中心に買いが優勢となりました。入札結果は投資家の旺盛な需要が見られ好調となりました。入札後も週末にかけて、5-10年債を中心に外国人投資家の買いが見られ、週間で10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。14日、大手格付け会社のフィッチはインドネシア国債の格付けを「BBB」で据え置き、見通しは安定的としています。

2019/3/8	2019/3/15	変化幅
7.977	7.773	-0.204

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年3月15日)



【為替市場】

リスクセンチメントの回復を背景とした外国人投資家の資金流入が債券市場に見られ、ルピアは対米ドル、対円ともに上昇しました。15日に発表された2月の貿易収支が市場予想に反し3.3億米ドルの黒字となったことも好感され、ルピアは底堅く推移しました。

2019/3/8	2019/3/15	変化率
0.7762	0.7828	+0.85%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

